

高知県循環器病重症化予防プログラム

令和8年3月
高知県医師会
高知県循環器病対策推進協議会
高知県

1 背景

高知県では、壮年期（40～64歳）男性の死亡率が全国と比較して高い状況が続いており、死因別の年齢調整死亡率についても、脳血管疾患及び虚血性心疾患において全国より高くなっている。また、これらの循環器病^(※1)は、介護が必要となる主な原因の約2割を占めており、県民の生命や生活に重大な影響を及ぼす疾患であるが、その多くは予防や重症化の抑制が可能である。

本県の循環器病対策については、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法（平成30年法律第105号）」に基づき、令和3年度に「高知県循環器病対策推進計画」を策定し、健康寿命の延伸と循環器病による年齢調整死亡率の減少を目指し、取組を進めている。

一方、高知県脳卒中患者実態調査によると、脳卒中の発症者（初発）には、高血圧症、糖尿病、脂質異常症などを有しながらも未治療の者が約2割いる。また、令和5年度にモデル保険者の健診及びレセプトデータをもとに、動脈硬化性疾患の発症リスクを分析した結果、冠動脈疾患またはアテローム血栓性脳梗塞の既往があるグループにおいて、「動脈硬化性疾患予防ガイドライン」に基づく脂質管理基準値を達成している者の割合が13.0%と低いことが分かった。こうしたことから、高血圧症、糖尿病、脂質異常症などを有する者を適切な医療につなげ、循環器病の重症化予防を図る対策が重要となっている。

(※1) 「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法（平成30年法律第105号）」に基づき、脳卒中、心臓病その他の循環器病のことをいう。

2 目的及び概要

本プログラムは、保険者が、循環器病の重症化リスクの高い医療機関未受診者及び治療中断者に対し、対象者の治療状況や健診結果に応じた受診勧奨を行うものである。適切な医療につなげることで、脳血管疾患や虚血性心疾患の発症及び再発を抑制し、健康寿命の延伸及び循環器病による年齢調整死亡率の減少を図ることを目的とする。

なお、本プログラムは、保険者における循環器病重症化予防対策の取組が容易となるよう基本的な考え方を示すものであり、地域の状況等に応じて保険者が個別に定めることができるものとする。

3 対象者選定の考え方

(1) 医療機関未受診者

健診結果で以下の①から③のいずれかに該当した者で、かつ健診受診後3か月以上経過しても医療機関を受診していない者

- ① 血圧：収縮期血圧 160mmHg 以上 または 拡張期血圧 100mmHg 以上
- ② 血糖：空腹時血糖 126mg/dl 以上 または HbA1c (NGSP 値) 6.5%以上
- ③ 脂質：LDL コレステロール 180mg/dl 以上

上記基準の該当者のうち、次の(ア)または(イ)に該当する者は、よりリスクが高い者とする。

(ア) ①から③のうち、2つ以上に該当する者

【再掲】

- ① 血圧：収縮期血圧 160mmHg 以上 または 拡張期血圧 100mmHg 以上
- ② 血糖：空腹時血糖 126mg/dl 以上 または HbA1c (NGSP 値) 6.5%以上
- ③ 脂質：LDL コレステロール 180mg/dl 以上

(イ) 以下の(a)または(b)に該当する者

- (a) 血圧：収縮期血圧 180mmHg 以上 または 拡張期血圧 110mmHg 以上
- (b) 血糖：空腹時血糖 160mg/dl 以上 または HbA1c (NGSP 値) 8.4%以上

(2) 治療中断者

脳血管疾患、虚血性心疾患で通院中で、かつ、スタチンまたは抗血小板薬の処方がある者のうち、6か月以上医療機関を受診していない者

4 実施方法

保険者は、対象者の属性に応じて下記のとおり受診勧奨資材の送付等により医療機関への受診を勧奨する。

対象者	受診勧奨資材
医療機関未受診者	別紙1 ^{※2}
医療機関未受診者のうち、よりリスクが高い者	別紙2 ^{※2}
治療中断者	別紙3 ^{※2}

(※2) 別紙1～3は必要に応じて内容を更新する。

なお、保険者が独自に作成した受診勧奨資材等を活用することも可能。

5 糖尿病性腎症重症化予防プログラムとの関係性

本プログラムと糖尿病性腎症重症化予防プログラムの対象者が重複する場合は、原則として糖尿病性腎症重症化予防プログラムで介入することとする。

ただし、対象者の状況等に応じて保険者で個別に判断することができる。

6 事業評価の考え方

(1) 保険者による評価

保険者は、以下を参考に事業評価を行う。

(毎年把握するデータ)

- ア 保険者におけるプログラム対象者数、受診勧奨を行った人数、医療機関につながった人数
- イ 健診結果（血圧値、HbA1c 値、LDL コレステロール値 など）
- ウ 健診受診率
- エ 年齢調整死亡率（脳血管疾患、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、虚血性心疾患、急性心筋梗塞、心不全、大動脈瘤及び乖離 など）

(中長期的に把握するデータ)

- ア プログラム対象者（介入者）のその後の状況
- イ レセプトによる受療状況、医療費

(2) 県による評価

保険者の事業の実施状況等を把握し、評価・分析を行っていく。

7 関係機関の役割

(1) 保険者の役割

- ① 保険者は、健診データやレセプトデータ等を用いて、被保険者の疾病構造や健康問題等を分析し、地域の実情に応じた循環器病対策を立案する。
- ② 保険者は、対象者への支援内容の検討及び取組の実施にあたっては、地域の医療機関等と連携し、様々な観点から総合的に検討することが重要であり、郡市医師会との連携体制の構築を図り、医療機関との情報共有に努める。
- ③ 保険者は、実施した取組の結果について、評価・分析を行い、P D C Aサイクルに基づき次年度の事業展開につなげる。

(2) 県の役割

- ① 県は、保険者によるプログラム対象者の把握を促進するために、マスメディア等を活用した特定健診の受診勧奨を行うとともに、K D B等を活用した対象者の抽出ツールの開発と保険者による円滑な運用を支援する。
- ② 県は、効果的な受診勧奨資材を作成し、保険者に提供する。
- ③ 県は、保険者からの相談に応じ、保険者における円滑な事業実施を支援する。
- ④ 県は、保険者における事業の実施状況を把握のうえ、高知県医師会や高知県循環器病対策推進協議会等と情報を共有し、取組に対する総合的な評価・検証を行う。
- ⑤ 福祉保健所は、地区分析の実施や市町村・広域連合の身近な相談相手としての役割を果たす。郡市医師会・医療機関をはじめとする地域の医療関係者や市町村・広域連合のつなぎ役となるなど、積極的に支援を行う。

(3) 医師会の役割

高知県医師会及び郡市医師会は、会員及び医療従事者に対して、県や保険者が行う循環器病対策の取組を周知し、保険者とかかりつけ医との連携体制の構築を支援するなど、必要な協力を行うよう努める。また、必要に応じて助言を行うとともに、関係機関との情報共有に努める。

(4) 高知県循環器病対策推進協議会^(※3)の役割

循環器病対策に係る県や保険者の取組について、構成団体へ周知するとともに、医学的・科学的観点から助言を行うなど、保険者の取組に協力するように努める。

(※3)「高知県循環器病対策推進計画」及び「高知県保健医療計画」の脳卒中及び心筋梗塞等の心血管疾患に関することについて、一体的な計画策定及び進捗管理を行うことにより、患者や有識者等の意見を広く施策等に反映させるとともに、関係者が一体となって推進できる体制づくりを目的として設置された組織。

健康診断の異常値 そのままにしていませんか？

このチラシをお送りしたあなたは、
健診の結果で下記のいずれかに該当しており、

循環器病*にかかるリスクが高い状態です。

高血圧

心臓病などの
リスク

約 **4** 倍

参考文献 Kuwahara K, et al.
Hypertens Res. 47(7):1861-1870.2024

高血糖

心臓病などの
リスク

約 **2** 倍

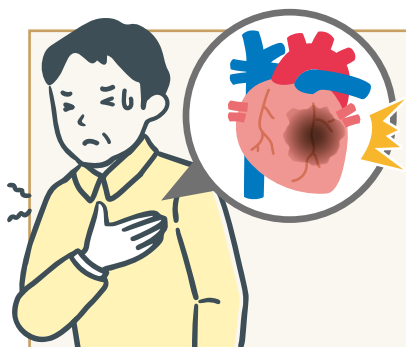
参考文献 Goto A, et al.
Medicine (Baltimore)94(17):e785.2015

高LDL コレステロール

心臓病などの
リスク

約 **2~4** 倍

参考文献 Imano H, et al. Prev Med.
52(5):381-6.2011



※循環器病とは何ですか？

心臓や血管に負担がかかることで起こる病気の総称です。

例として「心筋梗塞」や「脳卒中」があり、心臓や脳の血管が詰まったり破れたりすることで、身体に重大な異変が起きます。

自覚症状や予兆がないまま、突然発症することが多くあります。

すぐに医療機関への 受診をお願いします

裏面の『よくある質問』をご覧ください

よくある質問

Q なぜ私にこのチラシが届いたのですか？

- A** このチラシは、右記のとおり、健康診断で血圧、血糖値、LDL コレステロールのいずれかの値が基準値から外れており、その後医療機関への受診が確認できなかった方にお送りしています。

血圧

収縮期血圧 **160mmHg 以上** 又は
拡張期血圧 **100mmHg 以上**

血糖

空腹時血糖 **126mg/dl 以上** 又は
HbA1c (NGSP 値) **6.5% 以上**

脂質

LDL コレステロール
180mg/dl 以上

(上記に該当しない場合や健診結果についてお問合せがある場合は、**医療保険者**にご連絡をお願いします)

Q 受診や治療をするメリットは何ですか？

- A** 適切な治療を行うことで、循環器病の発症・進行を防ぐとともに、体への負担や将来的な医療費の負担を減らします。



Q 自分で生活習慣を改善するだけではだめですか？

- A** このチラシをお送りした方は、特に健康診断での数値が高く、医療機関での治療が必要な可能性が高い方です。自分で判断せず、まずは受診をお願いします。

Q 医療機関で先生に何と伝えたらいいですか？

- A** 「健康診断で、血圧（または血糖値、LDLコレステロール）の値が高いと指摘されたので、診察をお願いします」とお伝えしましょう。
健康診断の結果をお持ちでしたら、ご持参をお願いします。



ご心配、ご不安な方はこちらでも相談できます！

高知県脳卒中・心臓病等総合支援センター（高知大学医学部附属病院内）

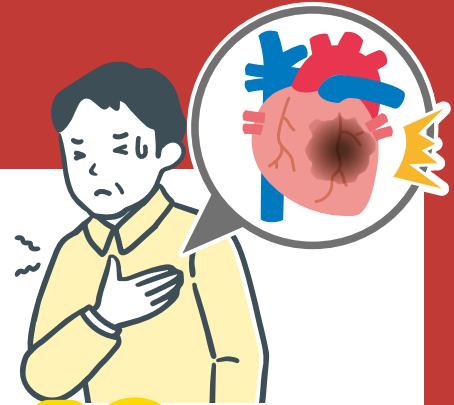
☎電話番号： **088-880-2701**

受付時間：月～金 **9:00～17:00**（土日祝、年末年始は除く）



あなたに**病気のリスク** が迫っています!

血圧、血糖値、LDL コレステロール値が高い状態が続くと、脳卒中や心筋梗塞などの**循環器病**にかかりやすくなります。



危険因子を2つ以上持つと、心臓病のリスクが

約10倍[※]

※参考文献：Nakamura et al. Jpn Circ J, 65: 11, 2001

このチラシをお送りしたあなたは、健診の結果で下記のいずれかもしくは複数に該当しており、循環器病にかかるリスクが高い状態です。

高血圧

心臓病などの
リスク

約**4**倍

参考文献 Kuwahara K, et al. Hypertens Res. 47(7):1861-1870.2024

高血糖

心臓病などの
リスク

約**2**倍

参考文献 Goto A, et al. Medicine (Baltimore)94(17):e785.2015

高LDL コレステロール

心臓病などの
リスク

約**2~4**倍

参考文献 Imano H, et al. Prev Med. 52(5):381-6.2011

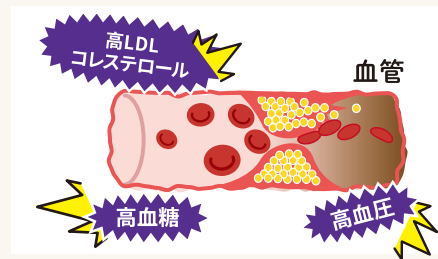
すぐに

医療機関への 受診をお願いします

裏面の『よくある質問』をご覧ください

※循環器病とは何ですか？

心臓や血管に負担がかかることで起こる病気の総称です。
例として「心筋梗塞」や「脳卒中」があり、心臓や脳の血管が詰まったり破れたりすることで、身体に重大な異変が起きます。
自覚症状や予兆がないまま、突然発症することが多くあります。



よくある質問

Q なぜ私にこのチラシが届いたのですか？

A このチラシは、健康診断で血圧、血糖値、LDLコレステロールのいずれか、もしくは複数の値が基準値から大幅に外れており、その後医療機関への受診が確認できなかった方にお送りしています。

①下記の中から、2つ以上に該当される方

血圧：収縮期血圧160mmHg以上または、
拡張期血圧100mmHg以上
血糖：空腹時血糖126mg/dl以上または、HbA1c 6.5%以上
脂質：LDLコレステロール180mg/dl以上

②下記に該当される方

血圧：収縮期血圧180mmHg以上または、
拡張期血圧110mmHg以上
血糖：空腹時血糖160mg/dl以上または、HbA1c 8.4%以上

(上記に該当しない場合や健診結果についてお問合せがある場合は、**医療保険者**にご連絡をお願いします)

Q もしかして、もう手遅れですか？

A いいえ、今からでも遅くはありません。適切に治療を行い、生活習慣を改善することで病気を防ぐことができます。まずは、速やかに受診することが一番大事です。

Q 医療機関で先生に何と伝えたらいいですか？

A 「健康診断で、血圧（または血糖値、LDLコレステロール）の値が高いと指摘されたので、診察をお願いします」とお伝えしましょう。
健康診断の結果をお持ちでしたら、ご持参をお願いします。



ご心配、ご不安な方はこちらでも相談できます！

高知県脳卒中・心臓病等総合支援センター（高知大学医学部附属病院内）

☎電話番号： **088-880-2701**

受付時間：月～金 9:00～17:00（土日祝、年末年始は除く）



あなたの病気は 再発する可能性が**あります**

～最後に病院に行ったのはいつでしたか?～

循環器病（脳卒中や急性心筋梗塞など）の
治療を中断すると、**生命に関わる深刻な結果**
を招く可能性があります。



循環器病は再発しやすい病気です!

脳 卒 中

約**3割**が**5年以内**に再発^{※1}

急性心筋梗塞

約**1割**が**1年以内**に再発^{※2}

お薬（スタチン[※]）を中止すると
脳卒中の**再発率**は

更に 約 1.5倍^{※3}

※LDLコレステロールを下げる薬のこと

<参考文献> ※1 : Hata J, et al. J Neurol Neurosurg Psychiatry. 76(3):368-72.2005 ※2 : Oomori Y, et al 保健指導を中心とした地域における脳卒中及び心筋梗塞の再発予防システムとエビデンス構築に関する研究.2009 ※3 : Meng L, et al. J Am Heart Assoc 2:6(8)e005658.2017

すぐに

再発予防のため

医療機関への受診をお願いします

裏面の『よくある質問』をご覧ください

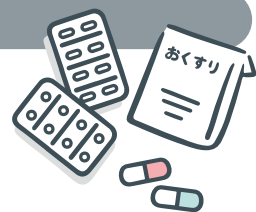
Q なぜ私にこのチラシが届いたのですか？

A このチラシは、「診療報酬明細書（レセプト）」の情報から、指定の循環器病名の記載があり、お薬（スタチンまたは抗血小板薬）の処方がある方のうち、6か月以上受診していない方にお送りしています。（上記に該当しない場合やお問合せがある場合は、**医療保険者**にご連絡をお願いします。）



Q 症状がないので、治療は終わったと思っていました。

A 症状がない場合でも、服薬等の適切な管理が必要な場合があります。循環器病の既往のある方の治療は、医師の指示に従う必要がありますので、自分で判断するのはやめましょう。



Q 病院に行かないとどうなりますか？

A 病院で処方されるお薬は、コレステロールを下げたり、血小板の働きを抑えて血の塊ができることを防ぐ効果があります。治療を途中でやめてしまうと、病気の再発の可能性が高まります。

Q 一度受診を中断しているので、病院に行きにくいです。

A このチラシをお送りした方は、医療機関での治療が必要な可能性が高い方です。循環器病の既往があることをご説明の上、「再度受診したい」とお伝えいただければ問題ありません。



ご心配、ご不安な方はこちらでも相談できます！

高知県脳卒中・心臓病等総合支援センター（高知大学医学部附属病院内）

☎電話番号： **088-880-2701**

受付時間：月～金 9:00～17:00（土日祝、年末年始は除く）

